Webサービスの現在と未来

- 1.出現の背景
- 2.Webサービスのアーキテクチャ
- 3.適用例
- 4.ビジネスのパタン

(株)日立製作所 システム開発研究所 第二部 秋藤俊介

Webサービスとは

- Webサービスの定義
 - Webサービスとは、Web経由でサービスとして配信されるソフトウェア・アプリケーションのこと
- ■効果
 - 決められた形式のメッセージ交換により実行されるので、ソフトウェア部品として利用可能
 - 電子商取引の企業間インタフェースとして利用

Webサービス出現の背景

- Web技術そのものの発展
- 分散コンピューティング技術の発展
- 企業間取引におけるEDI技術の発展

コンピュータ技術の歴史

	1970	1980	1990		2000		2010
ネット	交換網	LAN	IPネットワーク	モバイル:	ネットワーク		ネットワーク
ローク	(広域アクセス網 通信速度)	.4kbps)	(64kbps)	(11	アクティフ [*] ネ [・] Mbps) - ク	ሃ Ի り IPv61	七 (100Mbps)
計算機	メインフレーム	WS	PC	NC	PDA, 携帯	組込機器、	ウェアラブル
ミドル			CORE	3A,		DAP The state of t	
ソフト			Web, J		J2EE '	Webサー	ピス
アーキ	C	SS	Network	ed Computing		P2P	
テクチャ	自律分散						超分散
応用			異種分散			イル(ITS, 冒	宣力サービス)
システム			(ATOS) 組	広域分散盟 込分散(フィール	笠視 ドネットFA) <i>_</i>	モバイリ	レ·環境組込 ′ + 地域サービ

WebサイトとWebサービスの比較

	Webサイト	Webサービス
サービスの相手	人	システム
データ表現	HTML	XML
データ伝達方法	HTTP	SOAP
検索	検索サイト (Yahooなど)	UDDIポータル

CORBAとWebサービスの比較

	CORBA	Webサービス
標準化団体	OMG	W3C,UDDI.org, OASISなど
ファイヤーウォール通過	困難 (HTTPに載せる)	容易
各種サービスの提供(トランサ'クション,セキュリティなど)	あり	これから

CORBA:Common Object Request Broker Architecture, OMG(Object Management Group)が開発した分散オブジェクト技術の名称

EDIからの発展

EDI標準

EDIFACT標準 ANSI X.12標準 (米) CII標準

' -

ニーズ:

·初期導入/運用

コストを安価に!



ebXML

業界独自標準

全銀手順 JCA手順(日本チェーンストア協会)

技術:

- ・インターネットの発達
- ·XMLの出現

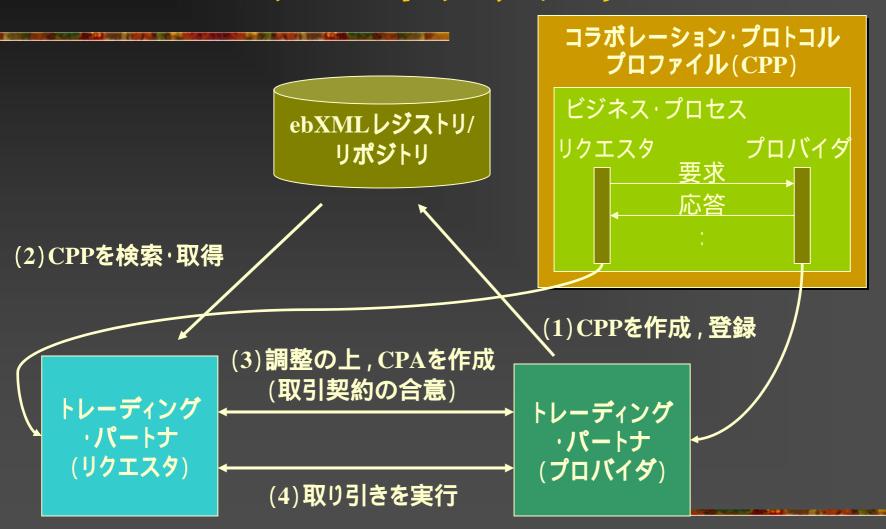
, EDI:Electronic Data Interchange

Webサービスの標準規格



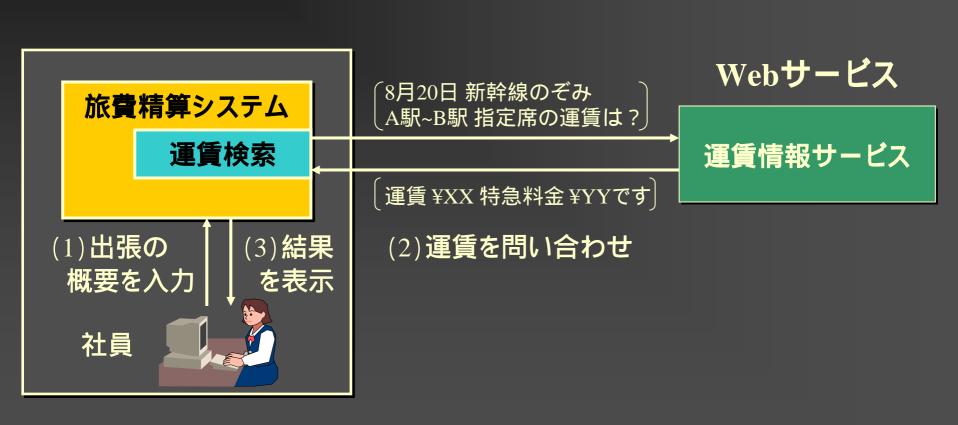
- SOAP:XMLを用いた通信プロトコル
- WSDL:XMLを用いたインタフェース記述言語
- UDDI: Webサービスのディレクトリ登録/検索のAPI SOAP(Simple Object Access Protocol), WSDL(Web Services Description Language) UDDI(Universal Description, Discovery, and Integration)

ebXMLのアーキテクチャ

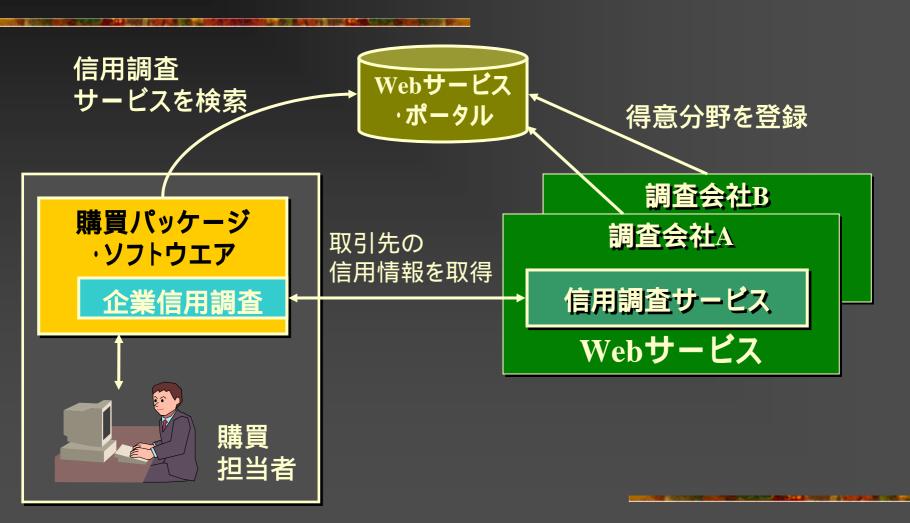


9CPA: コラボレーション・プロトコル・アグリーメント
Copyright © 2001, Systems Development Laboratory, Hitachi, Ltd. All rights reserved.

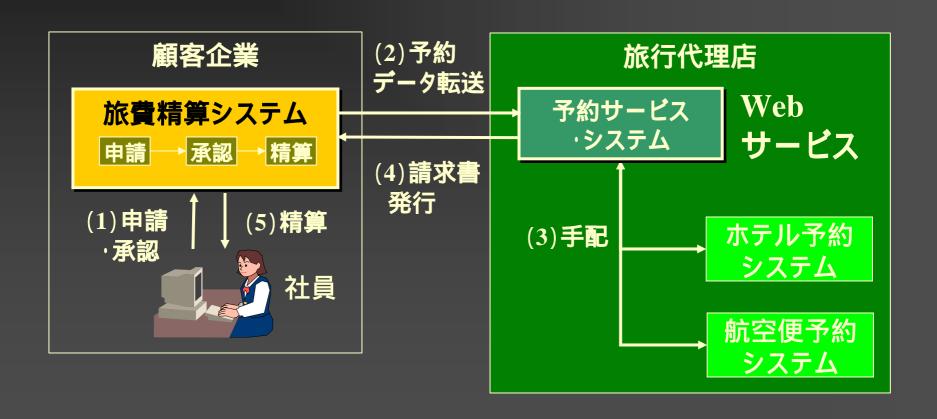
運賃検索サービスの例



信用調査サービスの例

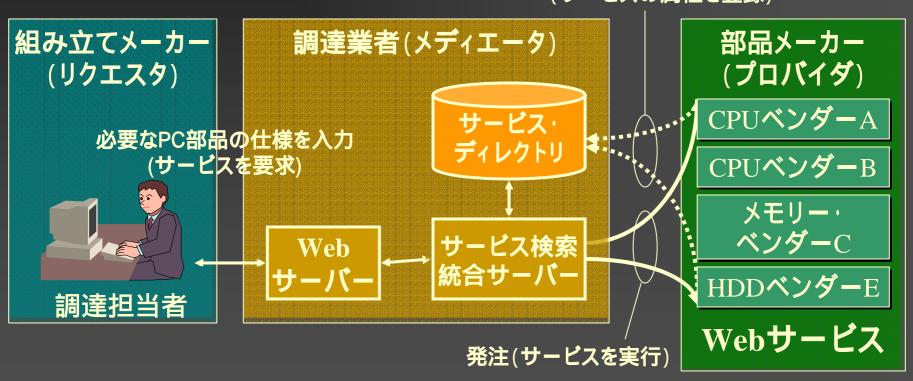


旅行代理店の出張手配サービス

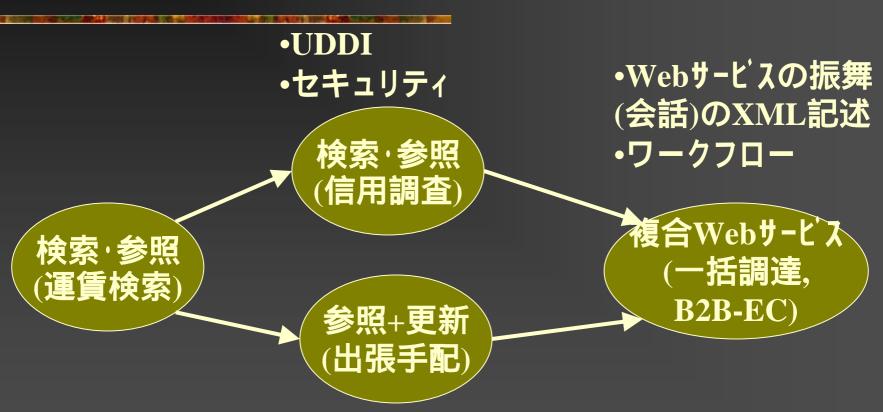


部品一括調達サービスの例

提供可能な仕様を登録 (サービスの属性を登録)

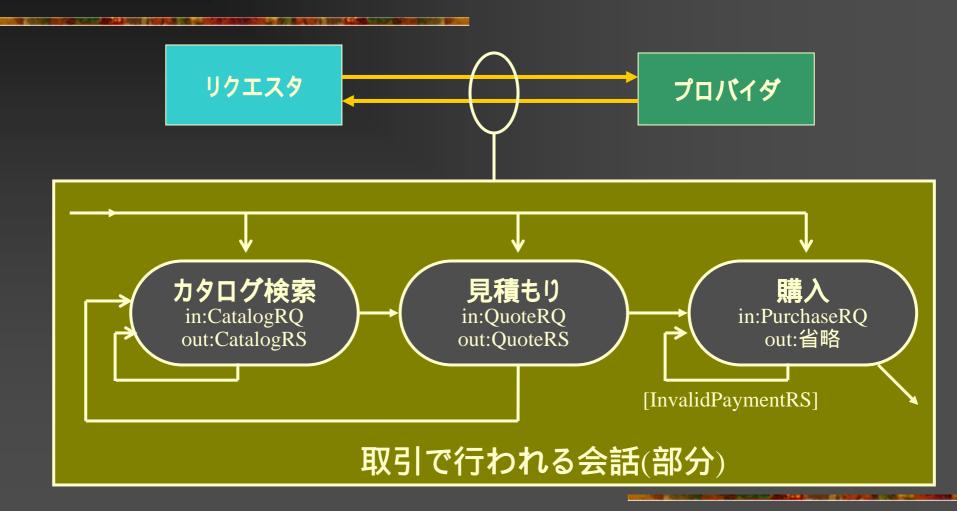


単純Webサービスから複合Webサービスへ



- •リライアブル通信
- •トランザクション処理機能
- •セキュリティ

Webサービスの会話

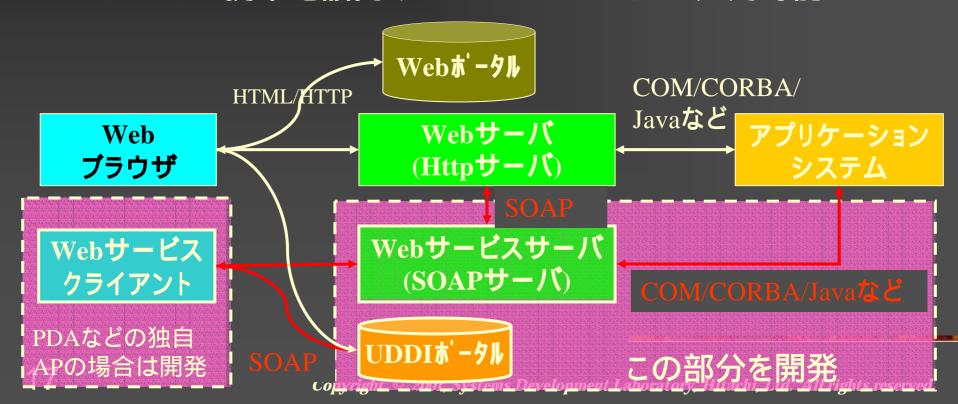


Webサービスのビジネス

- Webサービス化サービス
 - Webサイトでサービスを提供している会社向けにSIサービス を提供する
- Webサービスを組み込んだパッケージソフト販売
 - APパッケージの一部分を外部からサービスとして利用する
- Webサービス提供
 - Webサービス・プロバイダになってWebサービスを提供する

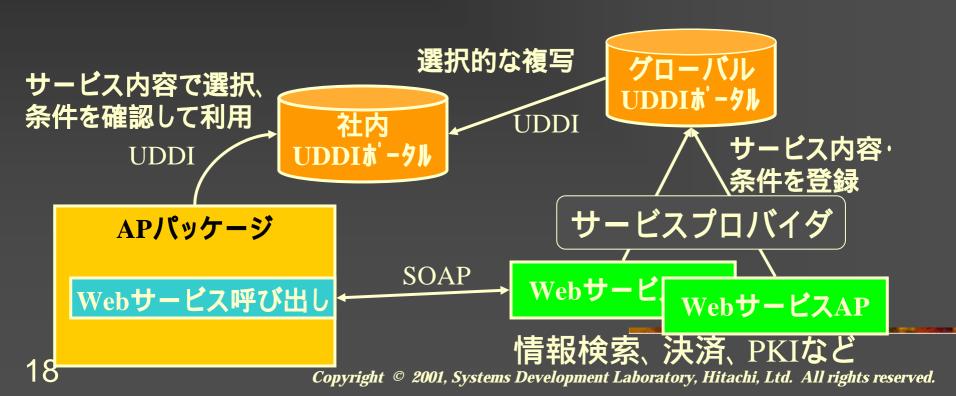
Webサービス化サービスの構成

- 既存のWebサイトをWebサービス化
- Webポータルの実現手段としても利用できる
- "iアプリ"など携帯電話向けJavaのサービスにも応用可能



Webサービス組込みAPパッケージソフト

- ユーザは、受けるサービス・プロバイダを選択可能
- 常に最新機能にバージョンアップできる
- サービスプロバイダは、サービス利用料収入を得られる



Webサービス関連ビジネス

- WebサービスのQoSレポート・サービス
 - レスポンスタイムが限界値を下回ったときに警告 する
- Webサービスの信用情報提供サービス
 - ■プロバイダの実績などを提供

まとめ

- Webサービス出現の背景
 - Web技術そのものの発展、分散コンピューティング技術の発展、EDI技術の発展
- 単純Webサービスから複合Webサービスへ発展
 - セキュリティ強化、リライアビリティ向上、Webサービスの会話記述など
- 3種類のビジネス・パタン
 - Webサービス化サービス、Webサービスを組み込んだパッケージソフト販売、Webサービス提供